

じっくりと自分の表現を追い続けられる環境です。

大村 有香 さん

愛知県立芸術大学 日本画専攻4年

2006年度 基礎中学専科 / 2008年度 基礎高1・2年専科 / 2009年度 日本画専科 / 2010～2012年度 日本画本科
旭丘高校出身



1



2



3



4

1. 白陶 2. 冬染みる
3. 刻 4. アトリエ

制作中に、ふと、周りが無音になる。そんなことが愛知県立芸術大学ではたびたびあります。静かで自然に囲まれたアトリエでは、集中力を保ちながら制作することができます。

愛知県芸の魅力は、じっくりと自分の表現を追い続けられる環境ということです。ここは、私たち画家自身の個性や作品へのこだわりを高めるのに、とても適した場所です。1学年の生徒数は10名ほどなので、交流も深く、みんな仲良しです。

私は河合塾に4年間通ってました。大学入学後は、「描写力」と「自分が求める表現」に隔たりを感じることもありました。しかし、こうした迷いがあったからこそ、今では作品の私らしさに気づけるようになり、河合塾で学んだことの大切さを感じています。

予備校や大学では、同じ美術の道を志す人たちに囲まれて制作します。その中で、もみくちゃにされながら作品に磨きをかけられる、とても刺激的な環境です。同時に、作品の私らしさも必要だと思います。雑踏から離れた静けさは、いつも自分を見つめ直す時間を与えてくれます。

さまざまな人とつながりを持てるのが魅力です。

大嶋 直哉 さん

東京芸術大学 日本画専攻2年

2014年度 日本画本科
加納高校出身



1



2



3

1. 鶏群鶏群
2. 動植再絵 薔薇小禽図
3. 絵画棟外観

東京芸術大学は美術館や博物館、動物園など多くの施設がある上野にあり、自然も多くとても良い環境です。

芸大の魅力はさまざまな人とつながりを持てるということです。他の科の人と話す自分とは全然違うことをしていたり、考えを持っているので面白いです。僕は先端芸術表現科の知り合いが多く、一緒にイベントをしたりグループ展を行ったりしました。

また市内には学部生のうちから作品を出品し販売できる組織もあり、他の学生の作品を観られたり一般の方とのやりとりから新たな見方・考え方に気づけたりします。自分の作品を理解し買ってもらえるという体験は鑑賞者からの捉えられ方や、自分とマーケットとの距離感を考えるのにとっても勉強になるし自信がきます。

河合塾での生活を終えて1年以上経ちましたが、先生方や他生徒との交流は今も続いているし、思わぬ所で再会して会話したり作品を観るのはとても楽しいです。日々の制作では悩んだり自分の考えを上手くまとめられず苦しむことが多いですが、少しずつ考えや知識を深め自分の描きたいものを形にしていけたらと思います。